

上海方面開戦直前ノ概況 (本項軍機秘)

八月九日

北支ニ於ケル我陸軍作戦ノ進捗ニ伴ヒ八月以降、中南支方面ニ於ケル情勢ハ遂日悪化シ長江在留邦人ハ八月九日迄ニ全部上海ニ引揚ゲヲ了シ、上海ニ於テモ日支經濟關係ハ事矣上断絶状態ニ陥リ、支那軍又公然停戦協定ヲ無視シ正規軍ヲ保安隊ニ擬装シ上海近郊ニ侵入セシメ盛ニ軍事施設ヲ補強スル等形勢ハ漸次逼迫シ来レリ  
上海海軍特別陸戰隊西部派遣隊長海軍中尉大山勇夫ハ附近地区視察及連絡ノタメ八月九日一七〇〇頃水月俱樂部第一制服着用一、一等水兵彌藤与藏ノ運転スル陸戰隊自動車ニテ上海西部虹橋飛行場越界路タル磚坊路上へ飛行場南東隅正門ノ北方約一〇〇米ヲ通行中、一八三〇頃支那保安隊員ノタメ射撃殺害セラレ彌藤一等水兵ハ行方不明トナレリ

八月十日

○四二〇、工部局、市政府、淞滬警備司令部各代表及ビ我官憲立会ノ上、現場ニ於テ大山中尉ノ屍体ハ収容、大山中尉ノ位置ヨリ北東方約千米ノ畑地帯ニテ射殺セラレアル彌藤一等水兵ノ屍体ヲ収容セ

リ、兩人ハ射殺后、刀劍ニテ斬リ奇マレ携帶品一切掠奪セラレ居タ

第八戦隊第一水雷戦隊一佐一特陸、呉二特陸搭乗一四三〇佐世保

八月十一日

發上海ニ向ヘリ、在佐世保 1S<sub>F</sub> 22FG 補見ハ六時間待機ヲ命ゼラル

増援部隊上海着揚陸完了ス、日支人共ニ動揺大ニシテ避難者続出ス  
大山事件發生以來、保安隊及警察隊ノ戦備目ニ余リ越界路上ニ迄土  
囊ヲ構築シ、中山路、体育会路等ニハ公然自衛ヲ埋メタリ

八月十二日

大山事件及ビ我軍艦増派ニ依リ上海日支人間ニ著シキ動揺ヲ来タシ  
支那軍隊ハ増々上海附近ニ兵力ノ集中ヲ開始シ前夜来八十八師北停  
車場附近ニ汽車及ビ「トラック」ニテ続々到着、一部ハ鐵路ヲ越ヘ  
「ハスケル」路ニ進出ス

上海方面ノ我軍ハ、〇五〇〇八戦隊及一水戦ノ駆逐艦二隻ヲ呉淞ニ  
配備ス、12S 22FG 及鶴見ニ対シ一五〇〇、1S<sub>F</sub>ニ対シ一八〇〇夫々馬鞍浜

島方面ニ進出ヲ下令サル

陸戦隊配備

(イ) 一九〇〇北四川路、秋思路、施高塔路方面居留民ニ対シ、中部

日本人小学校ニ引揚ゲテ台セラレ

(ロ) 形勢急迫ニ鑑ミ、二〇〇〇陸戦隊ヲ左ノ如ク配備ス

租界及越界道路要所——全力配備

八字橋地区——一部

虹口及ビ楊樹浦地区——出雲及ビ陸戦隊

八月十三日

異常ナル緊張ノ中ニ過セル十二日夜ハ我陸戦隊ノ慎重ナル警備ニ依リ事端ヲ醸サズシテ経過セルモ前線状況ハ依然トシテ対立状態ヲ持

シ一触即発ノ対勢ニアリ

一〇〇〇第二航空戦隊ハ速ニ馬鞍群島方面ニ進出ヲ命ゼラル

一〇三〇頃横浜路宝山路交叉点附近我哨兵線ヲ突如商務印書館ヨリ

機銃ヲ以テ射撃シ来ル

一六五〇爆破ノ煙上リ、山砲、迫撃砲ノ集中射撃ヲ受ケ、陸戦隊ハ

直チニ之ニ応戦射撃ハ戦闘配備ニ就ク